

ACSEINE

ACSEINE REPORT

コロナ禍で、肌はどう変化した!? マスク常用による肌への影響を、アクセースが検証

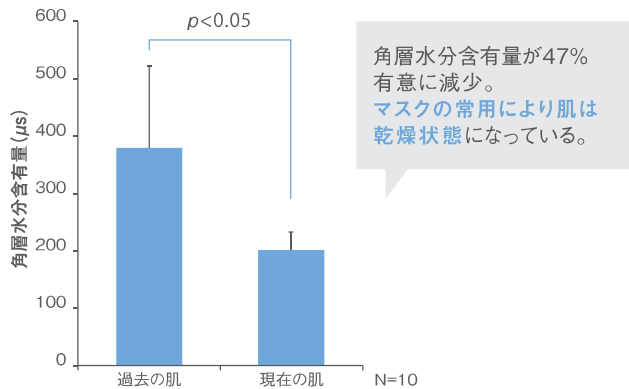
新しい生活様式によるライフスタイルの変化は、女性たちの肌に変化をもたらすことになりました。

約3人に1人の女性が、「コロナ感染拡大後に肌トラブルを発症、もしくは悪化した」

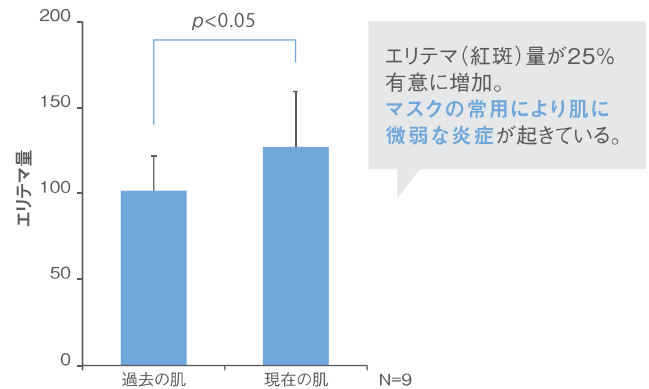
と回答*しており、肌の不調に悩む女性は増加しています。 ※アクセース調べ
N=60,000、女性、2020年10月WEB調査

アクセースでは、この要因の1つをマスクと捉え、マスク常用が肌に与える影響を調査データより紐解きました。

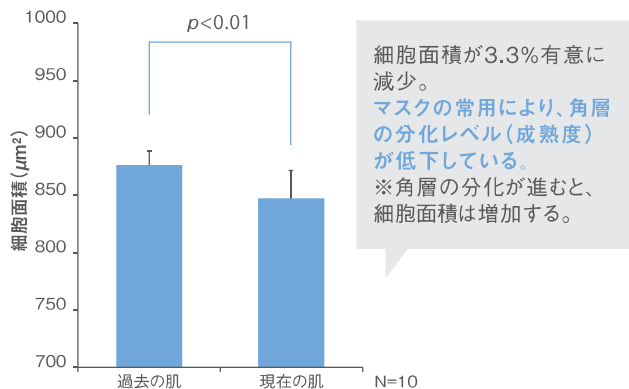
■角層水分含有量の変化



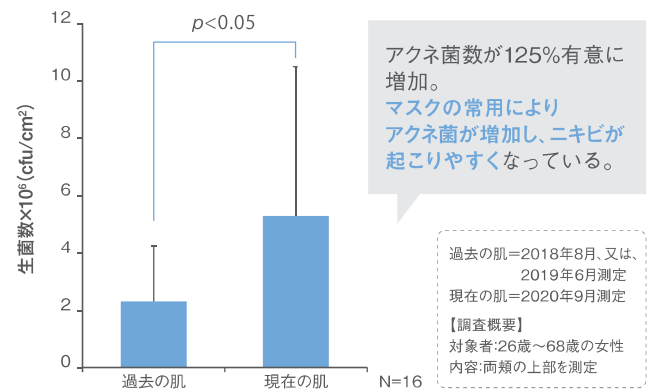
■エリテマ(紅斑)量の変化



■角層細胞面積の変化



■アクネ菌*数の変化 *C.acnes



結論

☑ マスクの物理的的刺激により、角層が恒常的に剥がれ薄くなる

マスク常用下では未熟な細胞が肌表面に現れ、肌は乾燥状態に陥りやすくなる。

- ⚠️ ささまざまな外的刺激を受けやすくなり、肌荒れも起こりやすくなる。
- ⚠️ 敏感症状を発症する人が増え、また、もともとアレルギー症状や敏感症状のある人はそれが悪化しやすくなる。

☑ 炎症による肌の赤みが増加

☑ アクネ菌が繁殖しやすく、ニキビなどの炎症が起こりやすい

マスクによる影響で肌が乾燥し、毛穴が閉塞するとアクネ菌が増殖。